

平成 16 年度道路空間高度化研究室研究成果資料集

森 望 *1
安藤 和彦*2
高宮 進 *3
村田 重雄*4
池原 圭一*5
池田 武司*6
蓑島 治 *7
宮下 直也*8
河合 隆 *9
堤 敦洋*10
中野 圭祐*11

概要

本資料は、国土技術政策総合研究所道路研究部道路空間高度化研究室が平成 16 年度に実施した研究の課題名およびその内容、同年度に発表、公表した研究成果を中心に、研究室設立時から今日までの経緯、研究室が有する実験施設などの研究室紹介を含めて、全体的にとりまとめたものである。

キーワード：交通事故分析、交通事故対策、道路構造、交通安全、交通安全対策、交通安全施設、危険性評価、交通弱者対策、道路空間構築、冬期道路管理

- *1 道路研究部 道路空間高度化研究室 室長
*2 (財) 土木研究センター技術研究所 研究開発二部 次長
(前 道路研究部 道路空間高度化研究室 主任研究官)
*3 道路研究部 道路空間高度化研究室 主任研究官
*4 道路研究部 道路空間高度化研究室 主任研究官
*5 道路研究部 道路空間高度化研究室 研究官
*6 道路研究部 道路空間高度化研究室 研究官
*7 道路研究部 道路空間高度化研究室 研究員
*8 道路研究部 道路空間高度化研究室 交流研究員
*9 道路研究部 道路空間高度化研究室 交流研究員
*10 道路研究部 道路空間高度化研究室 交流研究員
*11 道路研究部 道路空間高度化研究室 交流研究員

Annual Report of Advanced Road Design and Safety Division in FY 2004

Nozomu MORI*¹
Kazuhiko ANDO*²
Susumu TAKAMIYA*³
Shigeo MURATA*⁴
Keiichi IKEHARA*⁵
Takeshi IKEDA*⁶
Osamu MINOSHIMA*⁷
Naoya MIYASHITA*⁸
Takashi KAWAI*⁹
Atsuhiko TSUTSUMI*¹⁰
Keisuke NAKANO*¹¹

Synopsis

In this note, the study results in Advanced Road Design and Safety Division in FY 2004 are reported. In addition, the history of the division and a brief summary of test laboratories that belong to the division are also stated.

Key Words: Road accident analysis/measures, Road structure, Road safety, Road safety countermeasures, Road safety facilities, Danger spot evaluation, Elderly and disabled measures, Road Scene, Road management in winter

*¹ Head, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*² Deputy Director, Highway Research Department, Public Works Research Center
(Senior Researcher, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department)

*³ Senior Researcher, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁴ Senior Researcher, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁵ Researcher, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁶ Researcher, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁷ Research Engineer, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁸ Guest Research Engineer, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*⁹ Guest Research Engineer, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*¹⁰ Guest Research Engineer, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

*¹¹ Guest Research Engineer, Advanced Road Design and Safety Division, Road Department

はじめに

わが国の道路を取り巻く環境は、増え続ける交通事故件数・死傷者数、本格的少子・高齢社会の到来、投資余力の減退などの問題に直面し、さらには、道路に対するニーズの変化・多様化、ノーマライゼーションの浸透等が見られる状況にあります。

交通事故に関して言えば、近年、交通事故による死亡事故は減少しつつあるものの、負傷者を含めた交通事故全体としての件数は増加しており、平成15年の1年間で発生した交通事故は、947,993件、死傷者は、1,189,133人です。つまり、日本人の約100人に1人が、交通事故で死亡あるいは負傷しているということになり、道路交通の安全確保は、依然、非常に重要な課題です。本格的少子・高齢社会の到来に対し、平成12年度のいわゆる交通バリアフリー法の制定にも見られるように、高齢者、身体障害者等にとって利用しやすい道路空間・構造の整備を従来にも増して進めていくことが求められています。さらには、少子・高齢社会到来とともに投資余力の減少が見込まれる一方で、環境問題、都市再生問題などの社会的課題の変化とともに、道路の果たすべき役割は変化しており、都市・街・地域の活動を支える道路、安全に安心して利用できる道路など既存道路空間の再構築による有効利活用が必要となっています。

道路空間高度化研究室は、平成13年4月1日、国土技術政策総合研究所道路研究部の研究室として、このような道路を取り巻く時代の流れを踏まえた新たなテーマも含めて、調査・研究・開発に取り組み、交通安全をはじめとする道路の計画・設計・建設・維持・管理に関わる関係機関・関係者を技術的側面から支援すべく出発しました。この報告書は、研究室発足第四年目、国内外の関係学協会による講演会等の研究発表会、雑誌等で発表した研究成果を中心に活動成果をまとめたものであり、本報告書が関係機関・関係者の業務推進において有益に活用いただければ幸甚です。

道路空間高度化研究室長

岡 邦彦